

清流・清風・清香・清人

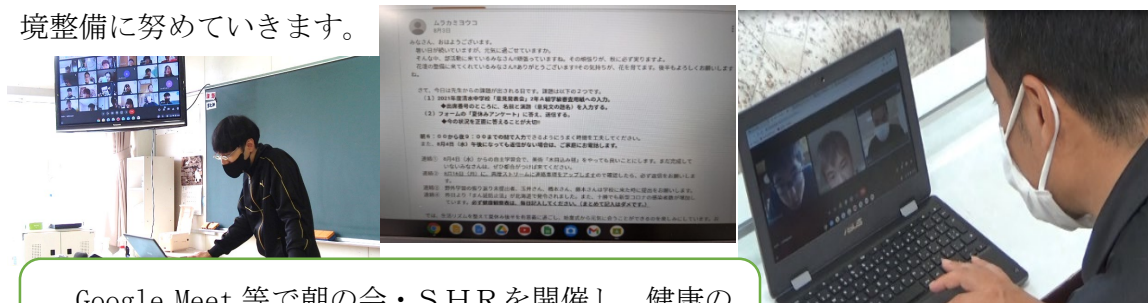
令和 3年 9月8日
教育指導幹 山下 勇

夏季休業期間中の末端の「持ち帰り」への対応について(概要)

	具体的な対応（取組内容）について
小学校	<ul style="list-style-type: none"> ○Google Classroom や Google Meet で、朝の会を開催～子どもたちの健康チェックや連絡等を実施 ○ジャストスマイルを活用して学習を実施 ○Google Forms で、タブレットの接続状況についてのアンケートを実施
中学校	<ul style="list-style-type: none"> ○Google Classroom や Google Meet で、朝の会・SHRを開催～子どもたちの健康チェックや連絡等を実施 ○e-ライブラリーを活用しての学習～教科の課題についてのレポート作成や作品づくりの実施 ○学習に係る資料の配布 ○お知らせや情報を発信 ○課題の進捗状況や困っていることなどについてアンケートを実施
	<p>【気づいたことや改善事項等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 直接顔を見て会話ができるのは、長期の休校等の安否確認や授業等に効果が期待できる。 <input type="checkbox"/> 学校内外での活用に慣れていくことで、よりスムーズに活用が進んでいくものと思う。 <input type="checkbox"/> 簡単な操作等の質問であれば電話対応できたが、難しいこととなると対応に苦慮すると思う。 <input type="checkbox"/> 簡単なトラブルに家庭で対処できるようにしておく必要がある。 <input type="checkbox"/> タブレットやタッチペンに関する不具合が出て、対応が大変だった。

夏季休業期間中に町内小・中学校で、タブレットを活用した取組を実施していただきました。現時点でのICT機器の環境を把握するとともに、子どもたちが身に付けている活用力を知ることができました。

2学期以降、日常的に学校や家庭で活用し、活用方法を身に付け、活用力を高める取り組みを進めていく必要があります。また、よりスムーズに活用できるICT機器の環境整備に努めていきます。



Google Meet 等で朝の会・SHRを開催し、健康の確認や連絡等を行いました。